

# 令和2年第2回定例会（9月議会） 産業観光委員会・分科会 提出資料

令和2年 9月17日  
観光文化スポーツ部

## 【補正予算関連】

観光戦略課	新たな旅行スタイルに対応する宿泊施設支援事業について --	1
	観光施設魅力向上事業について -----	2
観光振興課	観光による消費拡大緊急対策事業について -----	4
秋田うまいもの販売課	発酵の国あきた魅力発信事業について -----	6
	食品製造事業者商品力強化・市場開拓緊急支援事業 について -----	7
交通政策課	空港施設感染防止対策支援事業について -----	9
	新型コロナ感染拡大防止対策地域交通支援事業について -----	10
	三セク鉄道誘客拡大施設整備事業について -----	11
文化振興課	未来へつなぐ「あきたの文化」発信事業について -----	12
スポーツ振興課	あきた元気アップサポート事業について -----	13
	第76回国民体育大会冬季大会スキー競技会開催事業 について -----	14



# 新たな旅行スタイルに対応する宿泊施設支援事業について【新規】

観光戦略課

## 1 目的

新型コロナウイルス感染症を契機として社会への定着が見込まれる新たな旅行スタイルに対応し、地域の拠点となる魅力的な宿泊施設づくりを進める。

## 2 概要

ワーケーションに求められる施設整備など、旅行者のニーズを踏まえた新たなサービスの提供を行う宿泊施設の設備投資に対して支援する。

- ・対象事業：リモートワーク等に対応したワークスペースや通信環境の整備  
家族・小グループに適した客室や貸切風呂等の整備  
感染リスク低減につながる自動受付機の導入や食事処の改修 等
- ・補助率：4／5
- ・限度額：20,000千円

## 3 予算額

160,279千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

内 訳	・ 報償費	40千円
	・ 旅 費	152千円
	・ 需用費	60千円
	・ 役務費	11千円
	・ 使用料及び賃借料	16千円
	・ 負担金補助及び交付金	160,000千円

## 観光施設魅力向上事業について

観光戦略課

### 1 目的

県有観光施設において、新型コロナウイルス感染症対策や魅力向上のための環境整備を行い、誘客促進を図る。

### 2 概要

(単位：千円)

施設名	事業内容	予算額
秋田ふるさと村	・ワンダーキャッスル改修	180,000
	・プラネタリウム機器更新	123,865
	・民俗芸能紹介コーナー新設	14,000
	・ドーム劇場照明調光器盤改修	83,735
	・和式便器洋式化修繕	6,050
	小計	407,650
男鹿水族館	・デジタルサイネージによる情報発信	8,000
	・Wi-Fi環境整備	11,990
	・和式便器洋式化修繕	1,750
	小計	21,740
田沢湖スキー場	・かもしかクワッドリフト握索装置修繕	3,539
	・管理センター改修	27,000
	小計	30,539
十和田ホテル	・大浴場洗い場仕切設置修繕	1,826
サンルーラル大潟	・換気設備修繕等	8,727
フォレスタ鳥海	・換気設備修繕	8,804
秋の宮山荘	・大浴場換気設備更新	1,757
男鹿オートキャンプ場	・和式便器洋式化修繕	6,181
田沢湖オートキャンプ場	・和式便器洋式化修繕	1,320

### 3 予算額

488,544千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

内 訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費</li> <li>・委託料</li> <li>・工事請負費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li style="text-align: right;">39,954千円</li> <li style="text-align: right;">364,855千円</li> <li style="text-align: right;">83,735千円</li> </ul>
-----	--	--

## 【参考】

### ○秋田ふるさと村 ワンダーキャッスル改修 180,000千円

平成11年から同じ作品の展示が続いており、経年劣化により魅力が低下していることから、AR技術※を導入したトリックアート、プロジェクションマッピングを活用したデジタルアート等最新技術を取り入れた展示内容に改修する。秋田の祭りをテーマにした作品も盛り込み、県内外からの誘客の促進につなげる。

※AR (Augmented Reality) : 現実の風景にバーチャルの視覚情報を重ねて表示する技術。

### ○秋田ふるさと村 プラネタリウム機器更新 123,865千円

経年劣化が進んでいるプラネタリウムの機器について、気候変動、人体の構造などを題材とした教育関係プログラムの上映も可能となる上位機器への更新を行い、教育旅行等の誘致促進を図る。

### ○秋田ふるさと村 民俗芸能紹介コーナー新設 14,000千円

国際教養大学が保有する県内の民俗芸能に関する資料等を活用し、映像やQRコード付きパネルにより紹介するコーナーを新たに設置するほか、Wi-Fi環境の整備やウェブサイト改修も行う。

### ○男鹿水族館 デジタルサイネージによる情報発信 8,000千円

生物展示情報等をリアルタイムで発信できるデジタルサイネージ機器を導入する。

### ○田沢湖スキー場 管理センター改修 27,000千円

管理センター2階の無料休憩所を改修し、新たに団体客等の食事休憩が可能なスペースを整備するとともに、トイレの改修も併せて行う。

# 観光による消費拡大緊急対策事業について

観光振興課

## 1 目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、更なる落ち込みが懸念される冬季の観光需要を喚起するため、プレミアム宿泊券の追加発行や誘客キャンペーンを実施するとともに、東北デスティネーションキャンペーンに向けた取組を強化する。

## 2 概要

### (1) 「秋田のお宿」県民応援事業 406,714千円

県内宿泊施設の事業継続を下支えするため、冬季観光における消費喚起を図るプレミアム宿泊券を追加で発行する。

- ・購入金額：2,500円（宿泊券額：5,000円）
- ・発行枚数：15万枚（1人5枚を上限とする）
- ・対象者：県内在住者  
※これまでに応募して抽選に漏れた方を優先
- ・実施時期：令和2年10月～令和3年3月  
（プレミアム宿泊券の利用期間は令和3年2月28日まで）
- ・利用施設：当事業に申込のあった県内宿泊施設（9月11日時点 392施設）
- ・実施内容：宿泊施設で利用できる宿泊券の販売・精算 等
- ・委託先：株式会社JTB秋田支店

### (2) 「冬の秋田を旅しよう」キャンペーン事業【新規】 34,769千円

東北域内からの誘客及び県内の観光流動を促進するため、新たな旅行スタイルを意識した冬季誘客キャンペーンを実施する。

- ・実施時期：令和2年11月～令和3年3月
- ・実施内容：東北域内からの誘客に向けた広告宣伝  
県内周遊を促進する取組の企画・実施 等
- ・委託先：企画提案コンペによる

### (3) 東北DCを見据えた誘客促進事業【新規】 73,620千円

来年4月から実施する東北デスティネーションキャンペーンに向けて、新型コロナウイルス感染症の状況を見極めながら、本県独自の広告宣伝等を実施する。

- ・実施時期：令和2年11月～令和3年3月
- ・実施内容：ポスター作成、掲出及びノベルティグッズの製作・配布 等
- ・委託先：企画提案コンペによる

### 3 予算額

515,103千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

#### (1) 「秋田のお宿」県民応援事業 406,714千円

内訳 (・委託料 406,714千円)

委託料の内訳

・プレミアム宿泊券原資	375,000千円
・宿泊券引換手数料・印刷等経費	12,350千円
・利用者・宿泊施設調整等経費	5,220千円
・広告宣伝費	3,300千円
・管理費等	7,961千円
・消費税及び地方消費税	2,883千円

#### (2) 「冬の秋田を旅しよう」キャンペーン事業 34,769千円

内訳 (・旅費 50千円  
・需用費 30千円  
・役務費 30千円  
・委託料 34,659千円)

#### (3) 東北DCを見据えた誘客促進事業 73,620千円

内訳 (・旅費 50千円  
・需用費 100千円  
・役務費 100千円  
・委託料 73,370千円)

# 発酵の国あきた魅力発信事業について

秋田うまいもの販売課

## 1 目的

誘客や販路拡大に意欲的に取り組む発酵食品事業者のチャレンジを支援し、「あきた発酵ツーリズム」の一層の推進を図る。

## 2 概要

### コロナ対応拠点施設等整備費補助金【新規】

発酵食文化の拠点施設として、来場者による見学や体験などが可能な施設の整備等に対し助成する。

- ・補助対象：県内の発酵食品事業者
- ・対象事業：感染リスクの低減に向けた見学・体験等施設のリノベーション  
インターネットを活用した誘客、販路開拓等の取組に必要な設備導入 等
- ・補助率：4／5
- ・限度額：2,000千円

## 3 予算額

10,044千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

内 訳	〔	・ 旅 費	24千円	〕
		・ 需用費	10千円	
		・ 役務費	10千円	
		・ 負担金補助及び交付金	10,000千円	

# 食品製造事業者商品力強化・市場開拓緊急支援事業について【新規】

秋田うまいもの販売課

## 1 目的

新型コロナウイルス感染症の影響が顕著である酒造業をはじめとする食品製造事業者に対し、総合食品研究センターの機能を最大限に活用して商品製造工程から販路開拓に至るまでの技術的な指導や商品開発に向けた支援を効果的に行い、食品製造業の競争力強化を図る。

## 2 概要

### (1) 清酒低コスト製造技術支援事業 9,761千円

原料米の精米や溶解などの酒造工程をコスト削減の観点で見直し、高品質な清酒を低コストで造る技術を確立・普及する。

- ・磨き度合いの低い酒米を原料としながら高品質な清酒を造る技術の確立
- ・酒米の利用効率向上によるコストの改善
- ・上記の技術支援に必要となる機器の購入（迅速アルコール測定システム他）

### (2) 新商品開発加速化等環境整備事業 27,799千円

迅速な成分分析を可能とする高速アミノ酸分析計等を導入することにより、食品製造事業者の効率的な商品開発を後押しする。

### (3) オンラインによる技術支援・販路開拓支援事業 4,997千円

総合食品研究センターにウェブ会議システムを導入することにより、オンラインを用いて円滑かつ効果的に技術支援を行うとともに、オンライン商談等を促進して積極的な販路開拓を図る。

## 3 予算額 42,557千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

### (1) 清酒低コスト製造技術支援事業 9,761千円

内 訳	・旅 費	71千円
	・需用費	1,811千円
	・役務費	264千円
	・報償費	40千円
	・備品購入費	7,575千円

### (2) 新商品開発加速化等環境整備事業 27,799千円 (備品購入費)

### (3) オンラインによる技術支援・販路開拓支援事業 4,997千円 (備品購入費)

## 参考（導入機器の内訳）

### （１）清酒低コスト製造技術支援事業

- ・ 迅速アルコール測定システム（新規導入） 5, 610千円  
アルコール、酸度等を自動分析する装置。現在手作業で行っている分析を自動化・迅速化する。
- ・ 清酒送液充填システム（機能強化） 1, 600千円  
清酒のポンプ輸送や充填に用いるシステム。
- ・ 固相抽出用吸引マニホールドシステム（新規導入） 365千円  
香気成分の濃縮回収装置。清酒、その他アルコール飲料、発酵食品に含まれる微量香気成分の高精度分析試料の調製に用いる。

### （２）新商品開発加速化等環境整備事業

- ・ 高速アミノ酸分析計（機能強化） 19, 109千円  
食品の主要な味成分アミノ酸の濃度を自動測定する装置。食品全般の開発に必要不可欠。
- ・ 多検体生細胞リアルタイム発光測定システム（新規導入） 8, 690千円  
食品をはじめとするさまざまな素材の機能性を分析する装置。特に、長期摂取した場合の影響評価を迅速化する。

### （３）オンラインによる技術支援・販路開拓支援事業

- ・ ウェブ会議システム（機能強化） 4, 997千円  
大規模なウェブ会議等をスムーズに実施するための機器を設置する。

## 空港施設感染防止対策支援事業について【新規】

交通政策課

### 1 目 的

観光やビジネスにおける本県の空の玄関口である秋田・大館能代両空港を、利用者が安全・安心に利用できるよう、空港ビル事業者による新型コロナウイルス感染拡大防止対策を支援する。

### 2 概 要

空港ビル事業者が新型コロナウイルス感染拡大防止対策として実施する空港施設等の整備に対して補助する。

- ・補助対象：秋田空港ターミナルビル(株)、大館能代空港ターミナルビル(株)
- ・実施内容：トイレの設備や空港の出入り口の非接触型への改修  
保安検査場入口部の拡張 等
- ・補助率：10／10
- ・補助額：秋田空港ターミナルビル(株) 7,403千円  
大館能代空港ターミナルビル(株) 14,331千円

### 3 予算額

21,734千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

(負担金補助及び交付金)

# 新型コロナ感染拡大防止対策地域交通支援事業について【新規】

交通政策課

## 1 目的

県民の生活や観光流動を支えるバス及び第三セクター鉄道を、利用者が安全・安心に利用できるよう、これらの事業者による新型コロナウイルス感染拡大防止対策を支援する。

## 2 概要

国庫補助事業「地域公共交通感染症拡大防止対策事業」の対象として認められた、バス事業者等が行う施設整備等に対して、事業者負担分の一部を補助する。

### (1) バス感染拡大防止対策事業 41,498千円

- ・補助対象：乗合バス又は貸切バスを運行する事業者（8社）
- ・実施内容：車両への空気清浄機の設置  
運転席・座席への仕切りカーテンやアクリルシールドの設置  
ウイルス対策設備を備えた車両の購入 等
- ・補助率：事業費50万円まで 国10/10  
事業費50万円を超える部分 国1/2、県1/4  
(国の補助は直接事業者に交付)

### (2) 三セク鉄道感染拡大防止対策事業 3,513千円

- ・補助対象：秋田内陸縦貫鉄道(株)、由利高原鉄道(株)
- ・実施内容：駅への熱感知カメラや換気機能付き空調設備の設置  
車両への空気清浄機の設置や換気扇の改良 等
- ・補助率：事業費100万円まで 国10/10  
事業費100万円を超える部分 国1/2、県1/4、沿線市1/4  
(国及び市町村の補助は直接事業者に交付)
- ・補助額：秋田内陸縦貫鉄道(株) 3,238千円  
由利高原鉄道(株) 275千円

## 3 予算額 45,011千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)  
(負担金補助及び交付金)

## 三セク鉄道誘客拡大施設整備事業について【新規】

交通政策課

### 1 目的

新型コロナウイルス感染症の収束後を見据え、コロナ禍で大きく落ち込んだ鉄道利用の速やかな回復と更なる誘客拡大が図られるよう、第三セクター鉄道事業者による車両整備を支援する。

### 2 概要

第三セクター鉄道事業者が行う車両の魅力向上等を目的とした整備に対して補助する。

- ・補助対象：秋田内陸縦貫鉄道(株)、由利高原鉄道(株)
- ・実施内容：車両内での食事提供を可能にするボックス席用脱着式テーブルの設置  
乗降を円滑にするワンマン運行用装置の更新  
利用者の利便性を向上させる車両トイレの洋式化
- ・補助率：10／10
- ・補助額：秋田内陸縦貫鉄道(株) 19,440千円  
由利高原鉄道(株) 5,190千円

### 3 予算額

24,630千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

(負担金補助及び交付金)

# 未来へつなぐ「あきたの文化」発信事業について【新規】

文化振興課

## 1 目的

新型コロナウイルス感染症の影響が続く状況においても、県民の生活を豊かにし、地域の元気創出につながる文化活動の発表及び鑑賞機会の維持・拡充を図るため、新しい生活様式に対応した手法により、本県の芸術文化情報を県内外に発信する仕組みを構築する。

## 2 概要

### (1) あきたの文化プラットフォーム構築事業 456千円

オンライン上で県民が気軽に芸術文化に触れ、また、活動の発表の場を確保できるよう、秋田の文化を発信するプラットフォームとして県のあきた文化情報サイト「ブンカDEゲンキ」を改修し、動画の配信・閲覧がしやすいようにレイアウトの変更や機能の追加を行う。

・委託先：(株) トラパンツ

### (2) 動画によるあきたの文化発信事業 3,223千円

本県の多彩な芸術文化活動を県内外に発信するため、県内の主な芸術文化団体の活動を紹介する動画を制作し、改修した「ブンカDEゲンキ」で配信する。

併せて、「ブンカDEゲンキ」での配信を希望する動画を広く募集する。

・委託先：(一社) 秋田県芸術文化協会

## 3 予算額 3,679千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

### (1) あきたの文化プラットフォーム構築事業 456千円 (委託料)

### (2) 動画によるあきたの文化発信事業 3,223千円

内 訳	・ 需用費	30千円
	・ 委託料	2,832千円
	・ 備品購入費	361千円

## あきた元気アップサポート事業について【新規】

スポーツ振興課

### 1 目的

新型コロナウイルス感染症の影響で、各種スポーツ大会やイベント等が延期・中止となり、多くの県民の運動機会減少につながっていることから、新しい生活様式に対応した運動プログラムを提供し、県民の運動習慣の維持・拡充を図る。

### 2 概要

運動の機会が減少している高齢者や、仕事・子育てが忙しく運動実施率が低い働き盛り世代を主な対象に、自宅や職場でも気軽に取り組める運動プログラムを作成し、ウェブサイト等で提供する。

#### (1) 「あきた元気アッププログラム」の作成

##### ① おうちで円熟体操（主に高齢者を対象）

転倒防止など、運動機能低下の予防を目的とした「あきた円熟体操」をベースに、自宅で一人でも取り組むことのできるストレッチ・筋力トレーニング・有酸素運動を取り入れた運動プログラムを作成する。

##### ② オフィスでストレッチ（主に働く世代を対象）

全国健康保険協会（協会けんぽ）秋田支部と連携し、仕事の前後や休憩中に、椅子に座りながら気軽にストレッチに取り組むことのできる運動プログラムを作成する。

##### ③ 親子でエクササイズ（主に育児世代を対象）

ジュニアスポーツ教室運営のノウハウを有する秋田ノーザンハピネットと連携し、親子2人一組で、コミュニケーションをとりながら、一緒に楽しむことのできる運動プログラムを作成する。

#### (2) 「あきた元気アッププログラム」の提供

##### ① ウェブ動画での発信

美の国あきたネットやスポーツ科学センター等のウェブサイトに掲載して発信する。

##### ② DVDの作成・配付

3つのプログラムを収録したDVDを作成し、市町村や総合型地域スポーツクラブ、市町村体育協会、スポーツ推進委員等に配付し、各種教室での活用を図る。

##### ③ 運動教室等での活用

県・市町村主催の運動教室や、協会けんぽと連携した企業訪問などを通じて、運動プログラムの普及を図る。

### 3 予算額

2, 148千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

内 訳	・報 酬	1 2 0 千円
	・旅 費	7 2 千円
	・需用費	6 8 千円
	・役務費	1 8 千円
	・委託料	1, 8 7 0 千円

## 第76回国民体育大会冬季大会スキー競技会開催事業について

スポーツ振興課

### 1 目的

「美の国あきた鹿角国体」の開催に向け、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じ、選手をはじめ大会参加者や県民等の安全・安心を確保するとともに、円滑な大会運営を図る。

### 2 概要

新型コロナウイルスへの感染を防止するため、式典や競技会場、宿泊施設等に配置する検温機器等を購入する。

- ・実施内容：感染防止対策機器等の購入
  - ①サーモグラフィーカメラ（5台）
  - ②非接触型体温計（60本）
  - ③受付用アクリル板（10枚）
- ・配置先：鹿角市文化の杜交流館（開始式会場）  
鹿角トレーニングセンター（表彰式会場）  
宿泊施設、救護所、シャトルバス発着所 等

### 3 予算額

2,160千円

（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）

内 訳	〔	・ 需用費	510千円
		・ 備品購入費	1,650千円